

地域包括ケアシステムにおける有床診療所に関する調査研究事業

**(13) 有床診療所における医療・介護の
提供実態に関する調査
(結果概要)**

(13) 有床診療所における医療・介護の提供実態に関する調査

1. 調査の目的

- 本調査は、平成27年度の介護報酬改定に向けて、社会保障審議会介護給付費分科会等において、有床診療所における医療・介護提供のあり方に関する検討を行うための基礎資料を得ることを目的として実施する。そのため、有床診療所および病院を対象とし、介護保険サービスへの参入状況・提供の状況や、介護保険サービスへの参入意向等を把握し、今後の地域における有床診療所の位置づけを検討して必要な施策検討に資することを目的として実施した。

2. 調査方法

※産科・婦人科・小児科等を単科標榜または主たる診療科としている診療所を除く

- ①介護療養病床を有する有床診療所、②介護療養病床を有さない有床診療所、③介護療養病床を有する病院に対し、自記式調査票の郵送配布・回収を行う。また、厚生局ブロック別に、全国で10施設の有床診療所に対してヒアリング調査を行った。
- ①の回収数は235診療所(有効回収率40.7%、うち分析対象数※214)、②の回収数は3639診療所(有効回収率34.5%、うち分析対象数※1604)、③の回収数は502病院(有効回収率34.5%)。

3. 調査結果概要

- 介護療養病床を有する有床診療所は、その6割強が在宅療養支援診療所の届出をしており、在宅医療の拠点としての機能を果たしている診療所が67.3%、通所リハや短期入所療養介護等を提供している施設が約4割みられた。一方、介護療養病床を有さない有床診療所は、専門医療を担い、病院の役割を補完する機能を有している施設が5割超であった。
- 有床診療所(介護療養病床あり)では、8割弱が「介護サービスの提供を増やしたい」あるいは「現状のまま維持したい」としていたが、短期入所療養介護の受け入れについては、地域でのニーズが見込めないこと、事務手続きの煩雑さ、採算が取れないこと等から、今後積極的な受け入れを行わない施設は4割に上った。
- 一方、有床診療所(介護療養病床無)の25%が何らかの形で介護サービス提供に関わる意向を示したが、診療所において短期入所療養介護サービスを提供できることを知らない施設が半数を超えていた。また、短期入所療養介護の提供意向については、6割が今後の提供に否定的であり、その理由として「採算が取れないため」「事務手続きが煩雑なため」などが挙げられていた。
- 病床転換については、介護療養病床を医療療養病床に転換を考えているという回答が多かった。

(13) 有床診療所における医療・介護の提供実態に関する調査

事業所(診療所および病院)の基本情報

○ 介護療養病床を有する有床診療所は、在宅・介護施設への橋渡しや在宅医療、終末期医療を担い、その6割強が在宅療養支援診療所の届出をしており、在宅医療の拠点としての機能を果たしている診療所が67.3%であった。また、介護療養病床を有さない有床診療所は、専門医療を担い、病院の役割を補完する機能を有している施設が5割超であった。

●診療所または病院全体の機能(複数回答可)

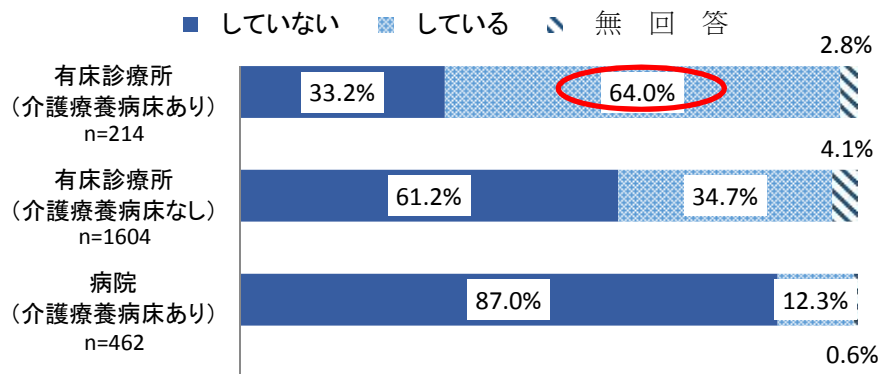
	病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡しとしての機能	専門医療を担い病院の役割を補完する機能	緊急時に対応する医療機能	在宅医療の拠点としての機能	終末期医療を担う機能	無回答
有床診療所(介護療養病床あり) n=214	76.2%	22.0%	29.0%	67.3%	57.0%	4.2%
有床診療所(介護療養病床なし) n=1604	49.2%	51.9%	31.2%	33.4%	27.9%	8.2%
病院(介護療養病床あり) n=462	83.8%	15.6%	21.6%	28.6%	61.5%	1.1%

医師数(常勤換算平均人数)

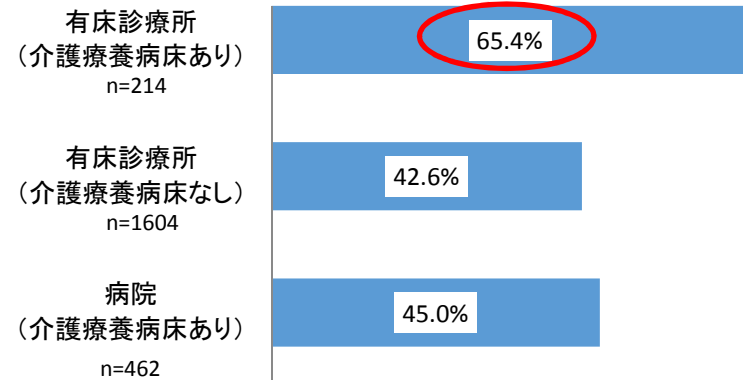
有床診療所(介護療養病床あり)(n=214)	1.3
有床診療所(介護療養病床なし)(n=1604)	1.5
病院(介護療養病床あり)(n=462)	5.3

本調査のヒアリングにおいても、介護療養病床を有する有床診療所の
 ✓ 急性期病院退院から在宅療養への橋渡しの役割
 ✓ 高齢者の軽度の急変に対応する役割
 ✓ 終末期から看取りに対応する役割等の様々な機能を有していた。

●在宅療養支援診療所の届出



●直近3か月で在宅医療を行った医療機関



(13) 有床診療所における医療・介護の提供実態に関する調査

事業所(診療所および病院)の患者像

- 介護療養病床を有する有床診療所の入院患者は、その半数以上が85歳以上であった。
- 要介護度も重度である傾向があり、慢性期入院の形態をとっていることが多かった。

●入院患者の年代(構成比) (客体ごとの、年代別入院患者の割合から平均値を算出した)

	①有床診療所 (介護療養 病床あり)の 平均値(%) n=183	②有床診療所 (介護療養 病床なし)の 平均値(%) n=981
49歳以下	0.51	8.07
50歳以上65歳未満	3.06	10.88
65歳以上75歳未満	6.51	16.53
75歳以上80歳未満	9.24	12.30
80歳以上85歳未満	18.04	18.65
85歳以上	62.20	33.08

●入院の形態(構成比) (客体ごとの、年代別入院患者の割合から平均値を算出した)

	①有床診療所 (介護療養 病床あり)の 平均値(%) n=183	②有床診療所 (介護療養 病床なし)の 平均値(%) n=981
急性期入院	17.99	42.57
慢性期入院	40.92	27.35
介護施設への待機	8.05	3.39
レスパイト	1.41	0.78

●入院患者の要介護度(構成比) (客体ごとの、要介護度別入院患者の割合から平均値を算出した)

	①有床診療所 (介護療養 病床あり)の 平均値(%) n=183	②有床診療所 (介護療養 病床なし)の 平均値(%) n=981
要支援1	1.70	2.81
要支援2	1.90	3.85
要介護1	5.46	4.80
要介護2	7.08	5.29
要介護3	8.24	4.76
要介護4	18.50	5.02
要介護5	28.95	7.78
非該当	8.33	36.11
不明	14.50	25.03

本調査のヒアリング調査から、入院患者の多くが
 ✓ 介護力の乏しい家庭(老老介護、独居等)の高齢者
 ✓ 認知症をその多くが抱えている
 等の介護ニーズの高い人であることが分かった。
 また、併設の介護サービスを行うことで、従来の外来のみの対応よりも、こうした高齢者の家での暮らしが把握しやすくなったというメリットも生じていた。

(13) 有床診療所における医療・介護の提供実態に関する調査

介護サービスの提供の実態

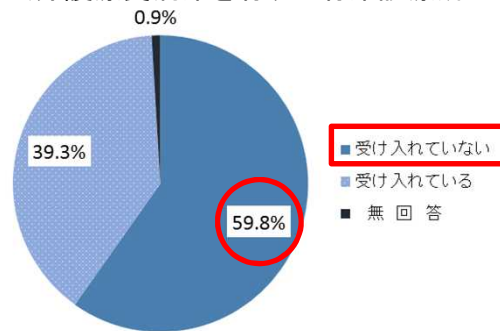
- 介護療養病床を有する有床診療所および病院では、通所リハビリテーションや訪問看護、居宅療養管理指導等の介護サービスが提供されていた。
- 実際の受け入れ状況をみると、短期入所療養介護については多くが積極的な受け入れをしていない。「療養病床に空床がなく受け入れが不可能だった」、「ケアマネジャーからの要請がない」「近隣に介護サービス施設・事業所が十分にある」などの理由が挙げられていた。

●提供している介護保険サービス(併設、隣接の提供も含む)(複数回答可)

※1:介護療養病床の有無にかかわらず、当該サービスのみなし指定を有する
 ※2:介護療養病床において、当該サービスのみなし指定を有する

	訪問介護	訪問看護 (ステーション)	訪問看護 (医療機関による ※1)	訪問リハビリ ※1	管理指導 ※1	通所介護	通所リハビリ ※1	短期入所療養介護 ※2	特定施設入居者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	小規模多機能型居宅介護	複合型サービス	認知症対応型共同生活介護	居宅介護支援	施設老人福祉	施設老人保健	無回答
有床診療所 (介護療養病床あり) n=214	19 (8.9%)	19 (8.9%)	50 (23.4%)	36 (16.8%)	65 (30.4%)	39 (18.2%)	85 (39.7%)	92 (43.0%)	4 (1.9%)	-	-	10 (4.7%)	-	32 (15.0%)	63 (29.4%)	4 (1.9%)	11 (5.1%)	29 (13.6%)
有床診療所 (介護療養病床なし) n=1604	127 (7.9%)	105 (6.5%)	174 (10.8%)	176 (11.0%)	221 (13.8%)	151 (9.4%)	291 (18.1%)	95 (5.9%)	33 (2.1%)	5 (0.3%)	4 (0.2%)	37 (2.3%)	4 (0.2%)	91 (5.7%)	234 (14.6%)	37 (2.3%)	111 (6.9%)	985 (61.4%)
病院 (介護療養病床あり) n=462	93 (20.1%)	134 (29.0%)	90 (19.5%)	192 (41.6%)	130 (28.1%)	87 (18.8%)	227 (49.1%)	207 (44.8%)	14 (3.0%)	2 (0.4%)	2 (0.4%)	18 (3.9%)	2 (0.4%)	70 (15.2%)	203 (43.9%)	29 (6.3%)	112 (24.2%)	50 (10.8%)

●短期入所療養介護の積極的な受け入れ (介護療養病床を有する有床診療所 n=214)



※短期入所療養介護の利用者が、調査時にいないとした当該有床診療所は、94%であった。

●短期入所療養介護の受け入れがなかった理由(複数回答可)

	近隣に介護サービス施設・事業所が十分にある	ケアマネジャーからの要請がない	サービス担当者会議、地域ケア会議への参加が困難	介護保険への対応する事務職員の増員(勤務時間延長も含む)が困難	介護サービスが採算がとれない	療養病床に空床がなく受け入れが不可能だった	同一事業所または併設の施設・事業所での対応可能である
有床診療所(介護療養病床あり) n=162	21.0%	26.5%	6.2%	4.3%	3.7%	64.2%	8.6%
病院(介護療養病床あり) n=341	20.5%	31.4%	3.8%	3.5%	3.2%	50.4%	17.6%

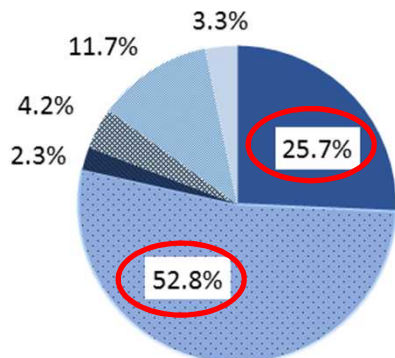
(13) 有床診療所における医療・介護の提供実態に関する調査

介護サービス提供(特に短期入所療養介護)に向けての課題(1)

○ 介護療養病床を有する有床診療所では、8割弱が「介護サービスの提供を増やしたい」あるいは「現状のまま維持したい」としていたが、短期入所療養介護の受け入れについては、「今後、受け入れを積極的に行う予定はない」が4割を占め、その理由として「今後、地域でのニーズがないと思われるため」「採算が取れないため」「短期入所療養介護の事務手続きが煩雑なため」等が挙げられた。

●今後の診療所の方針(介護サービスについて)

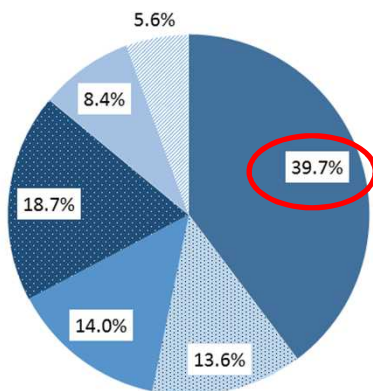
対象:有床診療所
(介護療養病床あり)
n=214



- 介護サービスの提供を増やしたい
- 介護サービスの提供を現状のまま維持したい
- 介護サービスの提供を減らしたい
- いずれは介護サービス提供を中止したい
- 未定
- 無回答

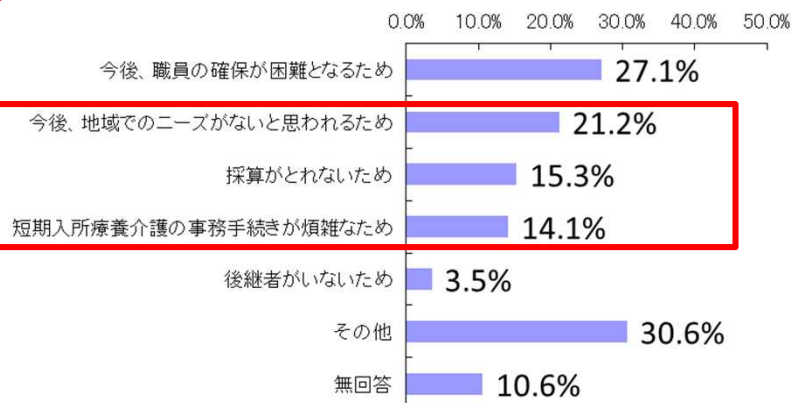
●短期入所療養介護提供の意向

対象:有床診療所
(介護療養病床あり)
n=214



- 今後、受け入れを積極的に行う予定はない
- なんらかの改定がなされれば、積極的に受け入れと思う
- 受け入れを積極的に進めたい
- すでに積極的に受け入れており、今後もそうする予定である
- その他
- 無回答

●その理由(複数回答可) n=85



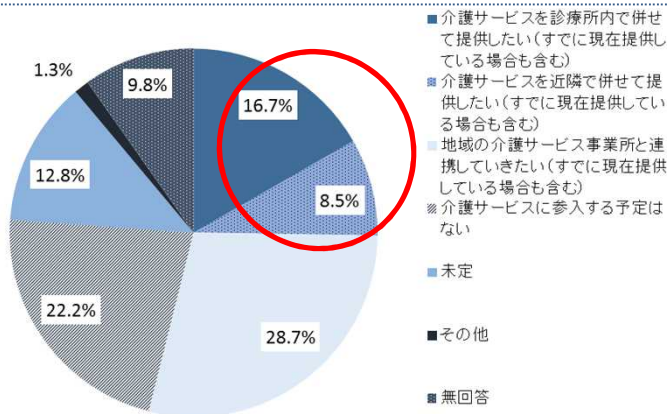
(13) 有床診療所における医療・介護の提供実態に関する調査

介護サービス提供(特に短期入所療養介護)に向けての課題(2)

- 介護療養病床を有さない有床診療所では、25%が何らかの形で介護サービス提供に関わる意向を示したが、診療所において短期入所療養介護サービスを提供できることを知らない施設が半数を超えていた。
- 短期入所療養介護の提供意向については、6割が今後の提供に否定的であり、その理由として「採算が取れないため」「短期入所療養介護の事務手続きが煩雑なため」などが挙げられた。

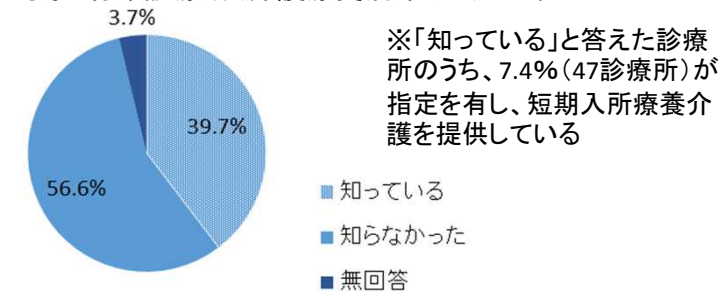
●今後の診療所の方針(介護サービスについて)

対象:有床診療所(介護療養病床なし)
n=1,604



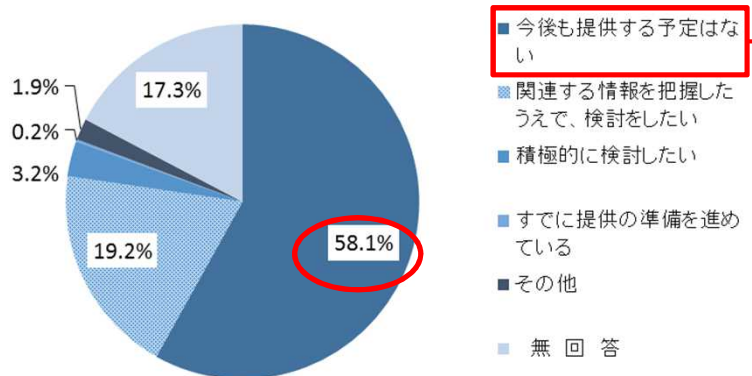
●診療所において短期入所療養介護の提供ができることを知っていたか

対象:有床診療所(介護療養病床なし) n=1,604



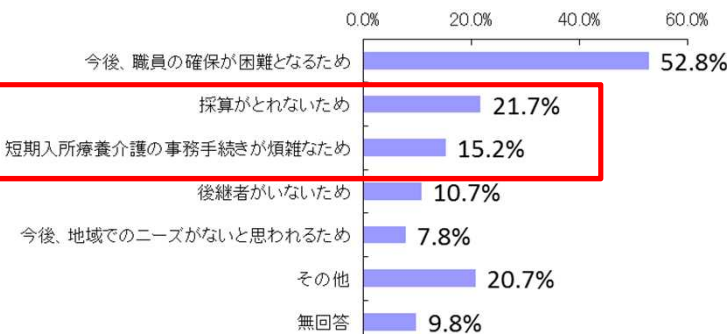
●短期入所療養介護提供の意向

対象:有床診療所(介護療養病床なし)のうち、短期入所療養介護の提供をしていない診療所
n=1,494



●その理由

(複数回答可) n=868



(13) 有床診療所における医療・介護の提供実態に関する調査

病床転換の予定

- 介護療養病床を有する有床診療所については、医療療養病床、次いで一般病床への病床転換を予定する診療所が多かった。
- 介護療養病床を有する病院については、約半数が医療療養病床への病床転換を予定しており、介護療養型老人保健施設への転換も約2割の病院で考えられていた。

●介護療養病床の病床転換の予定について(複数回答可)

対象: 有床診療所(介護療養病床あり)、病院(介護療養病床あり)

	一般病床	医療療養病床	その他の医療	介護療養型老人保健施設	従来型介護老人保健施設	介護(地域密着型)	介護付き有料老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	複合型サービス	介護サービスの他の	業所	介護サービス付き住宅	住宅型有料老人ホーム	左記以外	転換を予定しない	廃止または減少	未定	無回答
有床診療所 (介護療養病床あり) n=214	59 27.6%	62 29.0%	1 0.5%	18 8.4%	3 1.4%	3 1.4%	5 2.3%	3 1.4%	4 1.9%	3 1.4%	4 1.9%	4 1.9%	3 1.4%	17 7.9%	79 36.9%	9 4.2%		
病院 (介護療養病床あり) n=462	25 5.4%	215 46.5%	24 5.2%	91 19.7%	11 2.4%	4 0.9%	4 0.9%	3 0.6%	3 0.6%	1 0.2%	5 1.1%	1 0.2%	2 0.4%	8 1.7%	174 37.7%	13 2.8%		